



2022年3月29日

各 位

会 社 名 ウェルス・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊
(コード番号：3772 東証第二部)
問合せ先 取締役専務執行役員経営企画部長 近持 淳
(電話番号 03-6229-2129)

当社連結子会社 株式会社ホテルWマネジメントと Banyan Tree Japan 有限会社 (バンヤンツリー・グループ) との 芦ノ湖畔ホテル開発事業におけるホテル運営委託契約締結に関するお知らせ

2021年11月9日付※お知らせのとおり、当社グループはホテル開発用地として神奈川県下足柄郡箱根町大字元箱根に所在する不動産を取得し、日本有数の温泉保養地である元箱根の芦ノ湖を臨む約10,000坪の敷地にて、60～80室程度のラグジュアリーホテルを建設する新たなホテル開発プロジェクトを開始しております。

本日、本件プロジェクトにおいてホテル運営を行う当社連結子会社である株式会社ホテルWマネジメント(以下、「HWM社」と)、Banyan Tree Japan有限会社(バンヤンツリー・グループ)との間で、ホテル運営にかかる業務委託契約(以下「本件契約」)を締結しましたのでお知らせいたします。

※ 2021年11月9日付「芦ノ湖畔における新規ホテル開発プロジェクトに関するお知らせ」

記

1. 本件契約締結の背景

サステナビリティを世界的に牽引する企業として、バンヤンツリー・グループは創業以来一貫して環境に配慮したサステナブルなホテル開発・運営を続けています。本ホテルは豊富な温泉資源を有する箱根の自然に囲まれたエリアに位置し、バンヤンツリー・グループの強みであるウェルビーイングのDNAとの親和性が高く、スパにとって理想的な環境と言えます。さらに、グループのフラッグシップブランドであるバンヤンツリーは、国内外の旅慣れた、感度の高いマーケットへ訴求できるものと考え今回の契約締結に至りました。今後、当社グループはバンヤンツリー・グループと協力し、2026年のホテル開業を目指して本件プロジェクトを推進して参ります。

「Banyan Tree Group (バンヤンツリー・グループ)」について



バンヤンツリー・グループ(以後「バンヤンツリー・ホールディングス・リミテッド」または「グループ」)は、スチュワードシップとウェルビーイングを主軸としつつ、今とこれからの世界を旅する人々に格別な体験をご提供する、マルチブランド・ホスピタリティ・グループとして世界を牽引している独立したグループです。グループの多様なポートフォリオは、ホテル、リゾート、スパ、ギャラリー、ゴルフやレジデンスなど、次の10のグローバルブランドに渡り展開しています。数々の受賞歴を誇る「Banyan Tree」を始め「Angsana」「Cassia」「Dhawa」「Laguna」に続き、新たに加わるブランド「Hommm」「Garrya」「Folio」、そしてバンヤンツリーブランドから派生した「Banyan Tree Escape」と「Banyan Tree Veya」を予定しています。

グループは、1994年にサステナビリティ(持続可能性)を主たるコンセプトとして設立され、すべてのステークホルダーとホテルが所在する土地、商品とブランドに長期的な価値を創造することをミッションとしています。2008年に設立されたバンヤンツリー・マネジメント・アカデミー(BTMA)は、23か国に8,200名の人員を擁し、人材開発やマネジメント・エクセレンス(卓越した経営)を推進し、誠実かつ深く学ぶことでグループの目標達成をサポートしています。

グループは25年以上前の創業以来、2,920にも及ぶ産業賞と栄誉を獲得しています。最近では、TRAVEL+LEISURE誌の「世界のホテルブランド・トップ25」に選出されました。また、バンヤンツリー・グローバル・ファウンデーション(BTGF)を通じて行われる環境保護と地域開発への取り組みは、国連の「持続可能な開発目標」に沿った活動であり、非常に評価されています。ローカライズ(地域化)された成長戦略を実行することでグループの世界的な事業展開は拡大を続けており、2021年12月時点で、15か国に55軒のホテルを運営しているほか、45軒のホテルとリゾートが設計段階または建設中となっています。グループは、世界的なホスピタリティ業界のリーダーとして、より大きな善のために、すべてのステークホルダーに利益をもたらすビジネスというミッション(使命)に強く取り組んで参ります。

2016年、グループはアコーと戦略的な長期的パートナーシップを締結し、世界中にバンヤンツリーブランドのホテルを開発・管理するとともに、アコーの持つグローバルな予約・販売ネットワークやロイヤリティ・プログラム「オール・アコー・リブ・リミットレス(ALL)」へのアクセスを提供してきました。さらに、2017年にはアクティブ・エイジング(活力ある高齢化)とウェルネスに向けたプロジェクトを推進するため、Vanke社(中国)との合弁会社も設立しました。

2. 本件契約に関する相手先の概要

(1) 名称	Banyan Tree Japan有限会社
(2) 所在地	東京都港区芝大門2-2-1ACN芝大門ビルディング6階
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 椎名祥子
(4) 事業内容	ホテル、スパ、レストランの経営並びにその技術指導に関するコンサルティング
(5) 資本金	3百万円
(6) 設立年月日	2004年4月12日
(7) 大株主及び持株比率	バンヤンツリー・ホールディングス・リミテッド 100%
(8) 上場会社と当該会社の関係	人的・資本的な関係、関連当事者への該当事項はありません。 ①当社連結子会社のHWM社が運営、2022年3月にリブランド開業の「ダーワ・悠洛 京都」「ギャリア・二条城 京都」において当該会社とのホテル運営に関する業務委託契約を締結しております。 ②当社グループが開発事業に携わる「バンヤンツリー・東山 京都(仮称)(京都市東山区)」において、ホテル運営を受託している当社連結子会社のHWM社が、当該会社とのホテル運営に関する業務委託契約を締結しております。

3. 当該連結子会社の概要

名称	株式会社ホテルWマネジメント
所在地	東京都港区赤坂1丁目12番32号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 近持 淳

事業内容	ホテル運営事業
資本金	100百万円
設立	2015年9月
持株比率	ウェルス・マネジメント株式会社 100%出資

4. 今後の見通し

本件に関し、当社の当期連結業績に与える影響はありません。

以 上